

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名

丸子地域自治センター

【令和5年度重点目標】

| 重点目標 地域特性を活かした振興施策の推進（ワイン振興・産業基盤整備） | | |
|--|--|--|
| 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 期限・数値目標等 | 進捗状況・進捗度 |
| <p>【ワイン振興の推進】 (1) 梔子ヴィンヤード・梔子ワイナリーと地域との共生推進</p> <p>【陣場台地周辺環境整備】 (1) 有機物リサイクル施設建設に向けての協働 (2) 地域振興事業の推進</p> <p>【道の駅整備】 (1) 開設準備に向けた組織づくり (2) 基礎調査及び基本計画の策定 (3) 関連事業の推進</p> <p>【地域特性を活かした農業振興】 (1) 担い手への農地の集積・集約化 (2) 上長瀬・下丸子地区未整備農地の基盤整備 (3) 新規参入の促進支援</p> <p>(4) 地域の6次産業化の推進</p> <p>(5) 農業委員による遊休農地の発生防止・解消</p> <p>【産業団地整備による遊休荒廃農地の解消と産業振興】 (1) 産業団地整備に向けた事業の推進</p> | <p>【ワイン振興の推進】 (1) 20周年記念イベントの開催（延べ参加者100人） 梔子マルシェへの誘客促進（延べ参加者1500人）</p> <p>【陣場台地周辺環境整備】 (1) 調整会議等への参画 (2) 住民組織との協働による事業の推進</p> <p>【道の駅整備】 (1) 運営候補者の検討推進 (2) 基本計画(案)の策定 (3) インフラ整備の実施</p> <p>【地域特性を活かした農業振興】 (1) 農地流動化促進（80ha以上） (2) 耕作希望者の意向集約 (3) 地域おこし協力隊との協働</p> <p>(4) 西洋梨産地化プロジェクト事業の販売出展及び販路の新規開拓</p> <p>(5) 目標地図の素案作成</p> <p>【産業団地整備による遊休荒廃農地の解消と産業振興】 (1) 地域未来促進法に基づく、関係者との協議</p> | <p>【ワイン振興の推進】 (1) 梔子ヴィンヤード20周年記念式典を開催（124人参加＋オンライン配信73人） 梔子マルシェ（5月）に併せてプレスリリースを実施、延べ来場者 400人</p> <p>【陣場台地周辺環境整備】 (1) 陣場地区有機物リサイクル施設調整会議に参画（1回） (2) 住民組織との協働による事業の推進に向けて調整</p> <p>【道の駅整備】 (1) 参入希望者のヒアリングを実施。運営候補者への意向を確認 (2) 各施設の規模等を算出 (3) 上下水道管新設工事の進捗率は上水道10%、下水道50%</p> <p>【地域特性を活かした農業振興】 (1) 貸付希望農地及び中心経営体情報の共有を実施 (2) アンケート調査を7月に実施集計 (3) 就農希望協力隊員の研修先支援及び受入れ決定。認定新規就農者2人 初期投資促進事業2人 (4) 梔子マルシェに併せて、販売促進実施（1回）</p> <p>(5) 丸子地区審議会に併せて、目標地図の素案検討（3回）</p> <p>【産業団地整備による遊休荒廃農地の解消と産業振興】 (1) 11月本申請に向けて、国・県と事前調整</p> |
| <p>重点目標 地域に根ざした丸子のまちづくり</p> | | |
| 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 期限・数値目標等 | 進捗状況・進捗度 |
| <p>【地域課題解決に向けた取組み】 (1) 丸子地域における将来像の検討 (2) 西内地区公共施設の在り方検討（西内小、コミュニティセンター西内） (3) 丸子修学館高校と上田市商工会とのパートナーシップ協定に基づく取組み (4) 地域防災力向上の取組み</p> <p>【地域内分権の確立】 (1) 住民自治組織への支援・協力・連携</p> <p>【丸子地域自治センター整備】 (1) 設備改修事業 (2) センター周辺整備</p> | <p>【地域課題解決に向けた取組み】 (1) 特色ある丸子地域を考える会の開催（2回） (2) 利活用検討委員会（仮称）の立ち上げ (3) 地域振興課を中心とした手続き方法の構築 (4) 自主防災組織リーダー研修会の開催</p> <p>【地域内分権の確立】 (1) 住民自治組織の会議等への参加・事業協力</p> <p>【丸子地域自治センター整備】 (1) 設備改修実施設計の完了 設備改修工事着手 (2) センター北側用地の再編検討</p> | <p>【地域課題解決に向けた取組み】 (1) 丸子地域の公共施設の現状把握 (2) 西内・平井自治会と利活用について意見交換を実施 西内小学校閉校記念事業実行委員会に参加し状況把握 (3) パートナーシップ協定に基づく実施事業の把握手続き方法の研究 (4) 自主防災組織リーダー研修会開催（6月）</p> <p>【地域内分権の確立】 (1) 丸子まちづくり会議毎月開催の役員会及び三役会に参加及び運営に対する助言</p> <p>【丸子地域自治センター整備】 (1) 設備改修実施設計が完了 設備改修工事に向けて関係部署と調整 (2) 設備改修工事及び北庁舎解体を最優先とし、周辺整備については今後利活用を検討</p> |
| <p>重点目標 観光地域の魅力発信と丸子温泉郷の振興</p> | | |
| 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 期限・数値目標等 | 進捗状況・進捗度 |
| <p>【観光施設のあり方の検討等】 (1) 鹿月荘・クアハウスの今後のあり方の検討 (2) 丸子物産館の再活用に向けた検討</p> <p>【観光地域の魅力向上の取組み】 (1) 丸子温泉郷の誘客に向けた取組 (2) 地域内観光資源の連携</p> | <p>【観光施設のあり方の検討等】 (1) 10月までに方針決定 (2) 活用方針の決定</p> <p>【観光地域の魅力向上の取組み】 (1) 各実行委員会への参画及び事業支援 (2) 専用タブレット等を利用した情報発信：週1回程度</p> | <p>【観光施設のあり方の検討等】 (1) 運営意向事業者からサウンディングを実施（7月）結果等を参考に方針案を検討 (2) 市政経営会議（5月）で活用方針を決定。行政財産から普通財産へ変更し民間貸付のため、条例・規則を廃止予定</p> <p>【観光地域の魅力向上の取組み】 (1) 鹿教湯温泉観光協会・旅館協同組合合同役員会参加（3回） 鹿教湯温泉100年ブランド創造プロジェクト会議参加（2回） 稲倉の棚田「泥んこASOBI」への足湯提供補助 (2) 丸子地域の観光情報・観光資源の情報を専用タブレットにてInstagram（16回）とX（14回）で配信（更新合計30回）</p> |
| <p>重点目標 人と環境に優しい地域づくり</p> | | |
| 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 期限・数値目標等 | 進捗状況・進捗度 |
| <p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】 (1) 生ごみ減量化施策の啓発 ①生ごみ減量化機器の普及促進 ②ばっくんやEM菌など生ごみ堆肥化事業の普及促進</p> <p>(2) 古布類の再利用促進</p> <p>【防犯・防災意識の高揚と被害防止の推進】 (1) 青色灯パトロールによる防犯パトロールの実施 (2) 防犯・交通安全啓発</p> <p>【マイナンバーカードの普及促進】 (1) マイナンバーカード交付率の向上</p> <p>【子どもを育む地域コミュニティづくり】 (1) 丸子子育てサロンの利用促進</p> | <p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】 (1) ①ごみ減量化機器補助件数55件 ②・支給（ばっくん）件数135件 ・普及イベントの共同開催年6回 (2) 古布回収量 1,100kg</p> <p>【防犯・防災意識の高揚と被害防止の推進】 (1) パトロール実施年30回 (2) 消費生活展に出展</p> <p>【マイナンバーカードの普及促進】 (1) 本庁及び各自治センターと連携した普及促進 交付率 75%</p> <p>【子どもを育む地域コミュニティづくり】 (1) 利用者数 3,200人</p> | <p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】 (1) ①ごみ減量化機器補助件数 26件 29台 （コンポスト：8件 11台、処理機：18件 18台） ②ばっくん支給件数 54件 普及イベント共同開催（EM菌）（6回） (2) 11月開催に向けて広報やチラシ等による周知活動</p> <p>【防犯・防災意識の高揚と被害防止の推進】 (1) 防犯パトロール実施 4回（4地域） (2) 消費生活展への出展内容検討 （防犯：詐欺被害防止、交通安全：ヘルメットの安全性） 特殊詐欺被害防止機器補助 9件 丸子有線放送にて詐欺事例の情報配信（5回） 高齢者ヘルメット補助件数 22件 ヘルメットの展示及び啓発ポスター掲示</p> <p>【マイナンバーカードの普及促進】 (1) マイナンバーカード保有枚数率（R5.5、交付枚数率から保有枚数率に変更） 9月末現在 69.5%</p> <p>【子どもを育む地域コミュニティづくり】 (1) 利用者数（4月～9月）1,998人</p> |